



いきいき 学びのプラン

【生涯学習計画】市民だより／85号
(令和7年9月1日発行)

《発行》岸和田市・
岸和田市教育委員会
《編集》岸和田市教育委員会
生涯学習部 生涯学習課
〒596-0072
岸和田市堺町1-1
(市立公民館・中央地区公民館内)
電話：072-423-9615～6
FAX：072-423-3011
メール：
syogaig@city.kishiwada.osaka.jp

ひとが咲く。

今回の「ひとが咲く。」は、野鳥をモチーフにした作品の創作活動のかたわら、講座講師としても活躍中の豊嶋達雄さんをご紹介します。



工作をとおして、自然の魅力を伝える

どんぐりの野鳥作家

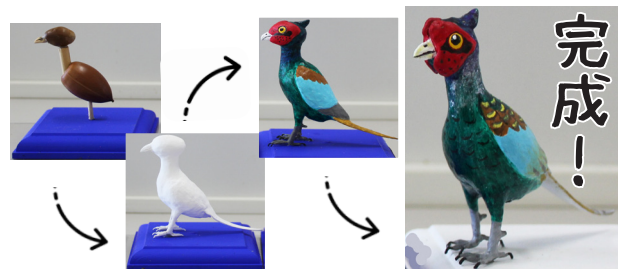
豊嶋 達雄 さん

【野鳥との出会い】

今から30数年前、東京に転職になったころのことです。時はバブル真つただ中、来る日も来る日も仕事に追われ、夜遅くまで残業してもまだ終わらない、そんな毎日を送っていました。

心も体も疲れ果てようやくたどり着いた休日、癒しを求めて足を運んだ東京港野鳥公園で、ある野鳥に出会いました。華奢な足に美しい羽、細いくちばしで餌をついばむ姿は繊細で美しく、そのたたずまいに目を奪われました。「あの鳥は、セイタカシギっていうんですよ。」近くにいた野鳥の解説をするレンジャーさんが声をかけてくれました。また、生態や

特徴、野鳥観察の楽しみ方など初心者の私にもわかりやすくお話してくださり、耳を傾けるうちに、野鳥の世界に引き込まれていきました。それ以来、休日になると足しげく野鳥公園に通うようになりました。また、野鳥への探求心は観察だけに留まらず、区民センターでバードカービング（木を彫り出して彩色する工芸）を学んだり、野鳥を切り絵で表現するなど工作にも挑戦しました。ここでも親切で丁寧な指導をしていたことで、より創作の意欲が高まりました。多くの方々との出会いが、趣味の世界を大きく広げてくれました。心から感謝しています。



「どんぐり野鳥」のつくりかた

まず、どんぐりにつまようじなどを刺し、土台を作ります。羽は名刺で、頭部と胴体は紙粘土と木工ボンドで形を整えます。彩色は淡い色から濃い色へ。細かいところまで手を入れていきます。

10月中旬ごろになると、夏の間、北で過ごしていた鳥たちが食べ物求めて南へ移動し始めます。岸和田にもたくさんさんの渡り鳥がやってきますが、特に多くの野鳥が訪れるのが久米田池です。例年、10種類以上のカモが数千羽飛来することが知られています。ちようどそのころ、カモたちはペアリングの時期を迎えるため、オスの羽が美しい婚姻色（動物の繁殖期にだけ出現する体の色のこと）に換毛している様子を見ることができまう。久米田池は農業用水として利用されているため池なので、メンテナンスのために、農業用水としての利用が減る秋から冬の時期にかけて水を抜くことがあります。池が干潟のようになると、シギやチドリといった種類の鳥たちが羽を休めにやってきて、訪れる鳥たちの顔ぶれもガラリと変わり、運が良ければ、特別天然記念物のコウノトリなど珍しい野鳥に出会えることもあります。観察をするなら、鳥たちの活動が活発になる午前中が特におすすめです。出かけても必ず会えるとは限らないのが野鳥観察の醍醐味。だからこそ、出会えた時の感動はひとしおです。さらに、誰よりも早くその年初めの飛来を確認できた時は心が躍ります。たくさんさんの野鳥がやってくる季節には、週2、3回、久米田池に足を運んでいます。そのころになると、大阪府

【野鳥と工作】

野鳥について知るにつれ、色々な人にもその魅力を知ってもらいたい！という想いが募るようになりました。そんな時に思いついたのが「どんぐり野鳥」です。工作に取り組み時は、写真などで細かいところまでじっくり見ながら工程を進めていきます。バードカービングや切り絵だとハードルが高いけれど、身近にあるどんぐりを使った工作なら、誰でも気軽に始められるのではないかと思います。この作品を発表した平成18年ごろ、「どんぐり野鳥」を作る講座の講師依頼があり、思い切つて引き受けてみることにしました。

それから声がかかれば、博物館や図書館、公民館などで「どんぐり野鳥」や野鳥を題材にした工作の講座を開いています。野鳥の作品を通じて、野鳥や自然を身近に感じることにつなげたいと思っています。

【野鳥観察の楽しみ】

外から観察に来られる方も多く、みなさんと野鳥について話したい。「だんじり祭」や「岸和田の歴史」についてお話しするのも楽しみの一つです。

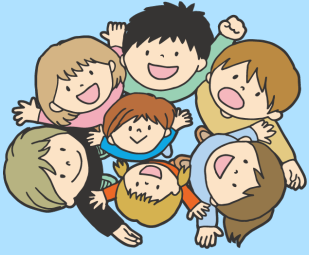
【自然への想い】

野外観察に出かけると、残念な光景を目にすることもありますが。たばこの吸い殻が落ちていたり、ごみが散乱していたり。私たち人間も動物も自然の中で共に生きる存在です。「自然を守る」ことは特別なことではなく、ごく当たり前のこと。「自分だけよければよい」という考えではなく、私たち人間も「自然の1ピース」であることを意識し、日々出来ることを考えて行動することが大切だと思います。

慌ただしい日々の中でささやかな楽しみだった野鳥観察が、人生を豊かに彩る活動に発展した豊嶋さん。みなさんも日々の暮らしに埋もれている「好き」を探してみませんか？それが、やがてあなたの世界を広げ、かけがえのない宝物になるかもしれません。



岸和田市立図書館講座「つばめの木札をつくらう」の様子。ツバメの生態などのお話を聞いたあと、木札に色を塗ります。



第4次岸和田市子ども読書活動推進計画 ～あつまれ！本好き岸和田っ子プラン～ を策定しました

計画の全文は
こちらから



すべての子どもへ読書の楽しさを

数多くの本との出会い。

それは、子どもたちにとって、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で、欠かすことのできないものです。そのため、すべての子どもたちが、あらゆる機会と場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、図書館をはじめ、家庭、学校園、地域が一体となって、環境の整備を進めていく必要があります。

岸和田市では「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づく計画を策定し、子どもの読書活動を推進するために取り組んできました。

令和7年3月、これまでの取り組みをさらに推進するため「すべての子どもへ読書の楽しさを」を基本理念として「第4次岸和田市子ども読書活動推進計画（あつまれ！本好き岸和田っ子プラン）」を策定し、これまでの取り組みとあわせて、様々な事業を実施し、子どもたちが魅力的な本と出合える機会の提供をさらに進めていきます。

読書活動を推進していくための基本方針

次の3つの基本方針を基に子どもの読書活動を推進していきます。



基本方針

1

読書環境の整備と充実

子どもが家庭や学校園、地域の中で読書に関心を持ち、様々なものに感動する心を育むために、様々な場所で本と出合える環境づくりをめざします。

基本方針

2

学校園・図書館・保育所・こども園等との連携強化

子どもが読書習慣を身につけ、本を読む楽しさを体感することで、夢や目標に前向きになり、主体的に生きていく力を身につけられるよう互いに連携を図り、取り組みを推進していきます。

基本方針

3

読書への興味や地域に対する愛着を深める情報発信

子どもの読書活動を担う関係機関が、様々な機会を通して読書への興味を高めるための情報発信を行います。また、地域への誇りが持てるように、歴史・文化・自然など岸和田の郷土の魅力発信を推進します。

発達段階別取り組みとして実施している事業

読書に関する発達段階ごとの特徴は以下のとおりです。（参考「第4次大阪府子ども読書活動推進計画」）

乳幼児期

絵本の絵で想像力を育てたり、読み聞かせで聞いたことばの真似をすることで、自分の感動を自分のことばで表現することの楽しみを感じるようになります。



小学生期

文字で表された場面や情景をイメージするようになります。学校の授業の中の調べ学習など目的意識を持ち、課題を解決するための読書活動を通して、読解力や発表力が育まれていきます。



中高生期

幅広い読書体験を通じて、理性と感性を磨き、社会生活に必要な相手の言葉を理解し、自分の気持ちを的確に伝える語彙力を育むことができます。また、多角的な視点で世界を捉え、情報を深く理解し、文章を的確に読み解くことができるようになります。



それぞれの発達段階の特徴を踏まえ、図書館をはじめ、市関係各課、学校園、ボランティア団体などが、子どもの読書活動を推進していくため、様々な事業を実施しています。詳しい内容は、図書館（本館）にお問い合わせください。

妊娠・乳幼児期

- ・パパママ教室
- ・あかちゃんひろば
- ・ブックスタート
- ・だっこでおはなし会
- ・りんりん絵本ボックス
- ・親子で遊ぼう
- ・保育所読書活動
- ・「みんなでこそだて」配布（子育て施設課発行）
- ・お話し会・行事
- ・幼稚園・保育所・こども園等で行う出前授業や見学対応での図書紹介
- ・公民館おやこ文庫
- ・自然資料館図書コーナー
- ・自動車文庫「なかよし号」

※絵本の紹介や読み聞かせ、また家庭での読み聞かせのコツなどをお伝えしています。

小学生期

- ・子ども向け郷土資料の活用
- ・学校配送セット本サービス
- ・お話し配達
- ・お話し会・行事
- ・学校への出前授業での図書紹介
- ・自動車文庫「なかよし号」
- ・公民館おやこ文庫
- ・チビッコホーム（学童保育）での読書活動
- ・小学校への団体貸し出し

※小学校やチビッコホームで読書の時間を設けたり、図書館から授業で活用する本などの配送・貸し出しなどを行っています。



図書館（本館）のイメージキャラクター「くまた」（左）と「ちきり」（右）

中高生期

- ・教員向け機関紙「fromM」での図書紹介（きしわだ自然資料館発行）
- ・中学校への団体貸し出し
- ※図書館では団体貸し出しを行ったり、中学生の「職場体験」の受け入れなどを実施しています。

支援を必要とする子ども

- ・障がい理解への取り組み
- ・障がい者支援サービス
- ・LLブック等の収集・提供

※障害理解に必要な図書の収集や学習場面での活用を推進します。図書館ではだれもが読みやすいLLブックなどを収集・提供しています。



図書館ホームページ



子どもの読書活動を推進していくための事業を紹介します

お家での読み聞かせに

「ブックスタートセット」を配布

こども家庭すこやかセンターで実施している4か月児健康診査で、5冊の絵本の中から好きな1冊と「読みきかせ読書手帳」、おすすめの絵本リストなどを一緒にした「ブックスタートセット」を配布しています。「読みきかせ読書手帳」には本のタイトルだけでなく読み聞かせをしたときの赤ちゃんの様子なども記入できます。



読みきかせ読書手帳

参加してみませんか？

図書館でお話会やイベントを開催

市内の図書館では、乳児・幼児・小学生それぞれの発達段階にあわせたテーマに沿って、お話会や工作会、科学あそびなどを開催しています。開催場所、日時、対象年齢等は広報きしわだ9ページの「子育てカレンダー」、12ページの「イベント情報」や図書館ホームページをご覧ください。

お話会の様子
図書館（本館）

テレビ番組でも紹介された

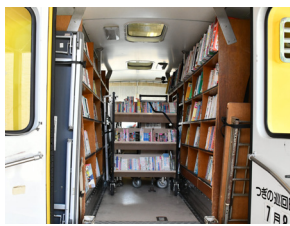
自動車文庫「なかよし号」が出動！

近くに図書館がない小学校10校に月1回自動車文庫「なかよし号」が約3,800冊の本を積んで巡回しています。好きな本を自由に選んで借りることができます。



自動車文庫「なかよし号」

中には本がぎっしり



小学生にいろいろなお話を届けます

小学校へ「お話配達」

岸和田市子ども文庫連絡会・図書館では、年に1回市内の全小学校に出向き、授業時間に絵本の読み聞かせ、ストーリーテリング、ブックトークなどを実施しています。

※ストーリーテリング…語り手が物語を覚えて、本を使わずにお話を語り聞かせます。
※ブックトーク…テーマを決めて集めた本のあらすじや著者の紹介等を交えて、それらの本の魅力を伝えます。

中高生のみなさんへ

YAコーナーをご存じですか

図書館では中高生に人気のある本や図鑑、実用書、マンガ本などを揃えたYA（ヤングアダルト）コーナーを設置しています。中学生が選んだおすすめの本も紹介しています。みなさん、お気に入りの本を見つけてみませんか。

YAコーナー
図書館（本館）

※ヤングアダルト…中学生・高校生を中心とした10代の若者の総称。

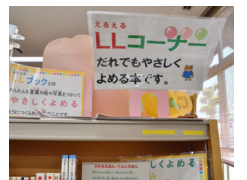
やさしくわかりやすい本

LLブックなどを揃えています

図書館（本館）には、絵や絵文字（ピクトグラム）、写真を多く使うなど、やさしく読みやすいLLブックやさわる絵本、点字図書を揃えています。

また、デージー（DAISY）図書も所蔵しています。利用については登録が必要です。詳しくは、図書館（本館）障害者サービス担当までお問い合わせください。

※デージー図書…視覚障害等の方に配慮された録音図書。

LLコーナー
図書館（本館）

めざせ100冊！ こども読書ノート

「こども読書ノート」は、5歳から18歳までの子どもたちに市内の各図書館で無料で配布しています。

本を1冊読むごとに本のタイトルや感想を記録することで、読書の楽しみや達成感を味わうことができ、あとで見返すことでその時の気持ちがよみがえってきます。

100冊読めば、本が大好きになっているかも。

ぜひ、チャレンジして自分だけのオリジナルノートを作ってみよう！

100冊達成したら、市内の各図書館に持ってきてください。記念スタンプと景品をプレゼントします。

こども読書ノート
昨年度は120名が100冊達成

本に関するご質問やご相談を私たち司書がお伺いします。お気軽におたずねください。



子育て中の親

赤ちゃんが本をなめたり破ったりして困っています。

厚紙でできたページ、丸みをおびたカードが特徴のボードブックがおすすめです。ブックスタートセットでプレゼントしている絵本の中からも選んでいただけます。



高校生

本を読みたいのですが、勉強や部活動で忙しくて図書館に行く時間がありません。

いつでもどこでもインターネットを通じて約1万3千冊の本が読める電子図書館をご利用ください。電子書籍の検索・貸し出し・返却・閲覧ができます。詳しくは図書館ホームページをご覧ください。



司書



司書



司書

図書館以外でも本が読めます

公民館おやこ文庫 自然資料館図書コーナー

光陽・新条・城北・光明の各地区公民館のおやこ文庫では本の貸し出しやお話会・イベントなどを実施しています。

また、きしわだ自然資料館3階にも自然に関する本や絵本のコーナーがあります（高校生以上は入場料が必要です）。

公民館おやこ文庫



きしわだ自然資料館



岸和田市内図書館一覧

市外局番は「072」です

図書館（本館）

岸城町
10時～18時（水曜19時）
電話 422-2142
FAX 432-8686

春木（春木市民センター内）

春木若松町
10時～20時
（土・日・祝・休日は18時）
電話 436-0679

旭（東岸和田市民センター内）

土生町4丁目リハース3階
10時～20時
（土・日・祝・休日は18時）
電話 428-6200

八木（八木市民センター内）

池尻町
10時～18時
電話 443-6849

山直（山直市民センター内）

三田町
10時～18時
電話 441-7575

桜台（桜台市民センター内）

下松町4丁目
10時～18時
電話 428-9230

※月曜休館（本館以外は月曜が祝休日のとき開館）、その他の休館日については図書館ホームページでご確認ください。

公民館・青少年会館活動団体

紹介コーナー

岸和田市内に19館ある公民館・青少年会館で登録している活動団体（通称 クラブ）は約520団体もあることをご存知ですか？

卓球、ダンス、ストレッチなどの運動系から書道、絵画、楽器演奏などの文化芸術系まで、多種多様なクラブが楽しく活動しています。

他の活動団体の詳細については、こちらからご確認ください



Tap's M



活動場所：城北地区公民館
（吉井町1丁目21-1）
会費：月額 2,000 円
（貸靴代別途 月額 200 円）
日時：毎週火曜日 17 時～18 時 30 分
対象：3 歳以上
問合：城北地区公民館
（電話・FAX 072-445-8578）

30 年以上にわたり、3 才から 60 代まで幅広い年齢層の皆さんがタップダンスを楽しむクラブで、現在 16 名が在籍しています。にこやかで気さくな先生はOSK 日本歌劇団ご出身。基本のステップからひとつずつ教えてくださるので、初心者でも安心して始められます。4 世代で通うご家族もいるほどアットホームな雰囲気のこのクラブでは、経験豊富な先輩メンバーからもアドバイスをもらえ、共に成長できる環境です。

「タップシューズがない！」という方もご安心ください。貸靴を用意してくださっているので、気軽にご参加いただけます。

日頃の練習の成果を公民館まつりや出前公演などで発表する場もあり、やりがいも充分です。

足元から響くタップの音は心地よく、聞いているだけで心が弾みます。まずは、見学や体験レッスンから。あなたも軽快なリズムの世界に足を踏み入れてみませんか？



令和6年度公民館まつりの様子

かえて民踊クラブ



活動場所：葛城上地区公民館
（塔原町615-1）
会費：月額 1,500 円
日時：第2・4火曜日
13 時 30 分～14 時 30 分
対象：どなたでも
問合：葛城上地区公民館
（電話・FAX 072-478-8016）

定期講座を経て、令和7年4月から始まった新しいクラブで、現在9名が在籍しています。

お稽古が始まるまでは、リラックスした雰囲気の中で明るい笑い声が響き渡り、和気あいあいとおしゃべりに花が咲きます。練習が始まると、一転、真剣な表情に。取材にお伺いした日は、10月の公民館まつりで披露する「岸和田音頭」などの練習をされていました。

民踊は体を動かすことはもちろん、振付けを覚えることで脳の活性化にも繋がり、体力づくりと脳トレが同時にかけられます。また、音楽に合わせて体を動かすことで、心身ともにリフレッシュ効果も期待できます。

ご要望があれば、公民館を飛び出して出前公演も可能です。民踊を通して、地域の皆さんに笑顔と元気をお届けします。

現在、クラブでは新しいメンバーを募集！どなたでも大歓迎です。ぜひ、一緒に民踊を楽しみましょう。



公民館まつりの練習に熱が入ります

市民のチカラでまちを変える！

『まちづくり実践プロジェクト』

今年度採択された団体をご紹介します

まちづくり実践プロジェクトって??

「こんなまちにしたい!」「これ、どうにかしたいなあ」など、より良い地域づくりを目指して、地域の困りごとなどを公民館を利用し、自分たちのチカラで解決しようとする皆さんの活動を応援するプロジェクトです。公開プレゼンテーションにより採択された事業に対して、業務委託を行っています。



team らいと

企画名 《ホフネで生きる》
わたしの居場所



「ホフネで生きる」をコンセプトに、茶話会やイベント活動を通して、学校に居づらさを感じている子と親が自分らしく生きられる居場所作りをしています。

らいとたいむ

「学校嫌だ」と感じている子やその保護者がホッとできる時間と場所を提供します。

今後の予定：9/4（木）13:00～15:00 @八木市民センター
9/18（木）10:00～12:00 @桜台市民センター

※10月以降のイベントは、後日「広報きしわだ」にてご案内予定です。



申込はコチラ
（団体公式LINE）

泉州電波発信協会

企画名 公民館こども劇団
（きしわだおばけやしき）



おばけやしきの企画を通して子どもたちの考える力や協力する力を養い、企画力と行動力の開発を目指しています。

ワークショップ（企画参加者募集）

日時：10/4（土）・10/18（土）

13:00～16:00（予定）@市立公民館

対象：小学4年生～高校生 ※参加費 2,000 円

おばけやしき（本番）

10/19（日）12:00～16:00（予定）@市立公民館 ※入場料 100 円



申込はコチラ
（団体公式HP）

ミライノ

企画名 VRを使った障害理解

障害がある子どもたちが地域の中で安心して過ごし、一人ひとりの個性と可能性を大切にしながら、孤立することなく成長していける社会の実現を目的として結成しました。

自閉症体験 VR

VRを見て「感覚過敏」「予測困難性」「過集中」などの特性の理解を深めます。

日時：12/6（土）14:00～ @市立公民館

※申込方法などの詳細は、後日「広報きしわだ」にてご案内予定です。



SAY!! セイ岸和田

～性と生のヘルスケアチーム～

企画名 包括的性教育の普及

体や心の変化が大きく、不安や揺らぎを抱える若い世代やその保護者に向けて、産婦人科医と助産師が正しい知識や情報を提供し、家庭内でも「性」と「生」について話し合うことができるよう支援します。体のしくみや性的同意など「性」にまつわる様々なことを、わかりやすくお伝えする講座を開催予定です。

日時：12/14（日）@市立公民館

3/15（日）@桜台市民センター

※申込方法などの詳細は、後日「広報きしわだ」にてご案内予定です。

